



# POPで日本の景氣回復プロジェクト

## 広がる！広がる！POPの輪

### 日本のPOPは世界共通ワード



▼この一年は3度の伊勢神宮正式参拝と、4年連続で神嘗祭に参加させて頂きました。神秘的な体験もあり、感謝の気持ちを込めて。

▼伊勢志摩サミットが行われた時、宿泊する機会がありました。露天風呂からの眺めは格別で、世界の首脳が気分を感じた瞬間です。

## 2017年は台湾講演から仕事始め！

近年、インバウンドによる市場が日本全国で拡大しています。当社も台湾などの売店、道の駅、商店街などへ外国人対応のPOPノウハウを伝授するケースが増えています。

インバウンドではないですが、一月6日台湾での講演を依頼され、マイナス6℃の北海道から4時間30分のフライトを乗りこえて台湾へ。

空港には「歓迎POPマスター」の横断幕持参で関係者が待っていてくれました(笑)

台湾全国からの受講者が集まり、その熱意にこちらも刺激を受けました。

そのためPOPノウハウは世界で通用するようになります。受講者からの氣がけでさらに素晴らしい機会でした。感謝



◎今回は初級編でしたが画像のように上達が早い受講者が多く、正直驚きました。メーカーの使い方から制作手順、コピー制作法までダイジェスト版でしたが、この完成度です！

## 若い世代の可能性は無限大 「POP甲子園」開幕への序章！

今年度は、あの270万部を超える「ももクロ」の太く又太くPOP作家：岩崎夏海先生の「POP甲子園」開幕への序章！(後援：札幌市教育委員会)を開催しました。

北海道ブロックはじめ、全国のブロックのウェーブをくぐり、年一回の全国大会開催を目指しています。

小学校、中学校、そして高校の部を設置し、「コンテスト形式」で子供たちが制作した手描きPOPを表彰する計画になっています。

教育庁は、若い世代の読書離れをくい止めるため、POP制作を授業に組み込みたいと思います。

私もPOPは読書離れを防げるツールだと感じているため、「POP甲子園」コンテストの構想が浮かびました。

物の売り買いだけでなくPOPの可能性が教育現場でも認められ広がります。

そのことを新聞でも掲載させて頂きました。当日は、札幌大学の小山教授にも登壇頂き、アカデミックでもあり、笑いもあつきの開催となりました。



「北海道新聞 平成28年12月4日掲載」

# POP学の誕生により、メディア広告業界に衝撃！

## まだ続けますか！ 御社のその広告

### 〔昭和30年代～〕

◎日本の流通・小売業に、従来の「値札表示」とは異なる「POP広告」がもたらされる。この現象は、欧米からセルフサービス形式のスーパーマーケット（SM）の進出を意味する。

### 〔昭和40年代～〕

◎「値札表示」は筆で書いていたが、保管のしやすいマーカーが主流になる。このような背景の中、単なる「値札表示」より効果のある「手書きPOP」の需要が増大する。さらに進化形の「手描きPOP」の時代へ。

### 〔昭和50年代～〕

「手描きPOP」のノウハウが流通・小売業成長の一役を担う。ただ、価格訴求という戦略がこの業界に影を落とし始める。低価格競争時代へ。

### 〔昭和60年代～平成時代へ〕

「手描きPOP」から「パソコンPOP」へ。効果より効率重視の流通・小売業が増加する。その結果、広告訴求力を失うことに… 特に、商店街の衰退がはじまる。

### 〔平成10年代～〕

◎商店街だけではなくSMも生き残りをかけた戦いがはじまる。価格ではなく「価値訴求」のPOPに光明を見出す。POPの新しい価値に気づいた異業種が興味を抱く。例えば、観光業、IT業、メディア広告業、建設・不動産業など。

**【重要】POP広告を体系化し「POP学」の誕生の種が蒔かれる。**

### 〔平成20年代～〕

◎地方SMは壊滅状況。生き残った大手SMも失ったものは大きい。効率重視の戦略から効果重視へ転換を図る。その一つが「パソコンPOP」から「手描きPOP」への回帰。この頃からテレビなどのマスメディア離れがはじまり、代わりに「消費者に近いメディア」であるPOPとインターネットメディアが主導権を握る。

**【重要】従来の広告は、マスメディア時代の考え方であり、その時は効果も上がったが、インターネットメディア時代は、POP学の視点がない広告は効果が期待できない。ひと言でいうのであれば、「売上」のためではなく、「資産」をつくるために現代のメディア広告は存在しなければならない！** [これがPOP学の真髄であり、誕生を意味する]

## ☆各種プロジェクト☆

- ◎ チームPOPジャパン™47都道府県インフラ拡大中
- ◎ POP甲子園ブロック大会
- ◎ POPで農業・不動産・建設業の景気回復
- ◎ インバウンドPOP
- ◎ キャッチコピーを超える  
「1行コミュニケーション(いちコミ™)」
- ◎ デジタル時代のアナログ戦略  
「手ネルギー™(手+エネルギー)」

### <今後の予定>

- ◎ チームPOP台湾 設立準備
- ◎ POP甲子園全国大会
- ◎ Skype(スカイプ)POP講座動画配信
- ◎ 「レバレッジPOP」論文発表



企業研修に最適です！

オリジン  
メニュー

だから、御社のPOPは  
働かない！

### <POPスキルアップ研修>

徹底的に技能を磨きます！

### <POPブランディング研修>

ブランド化へのエッセンス&  
繁盛店のPOPコンテンツを  
開示します！

### <POPマネジメント契約>

POPは新ステージへ！



たまたに検索！

ご用命はこちらから！

POPスター 沼澤拓也

検索！



株式  
会社

ピオゼ・オリジン

東京、札幌本社

TEL 03-3595-1045

<http://poporigin.com>

[popstar@poporigin.com](mailto:popstar@poporigin.com)